

野菜販売額75億円目標へ意見交換

6月20日、きざん三沢でおいらせ農協野菜販売対策会議を開きました。会議には全国各地の重要取引青果会社24社とやさい推進委員会役員、JA全農あおもり、JA役職員ら合わせて約70人が出席し、販売情勢を踏まえ意見を交換しました。

平成28年度は台風等の被害を受けましたが、各分会の活動と主力品目の安定販売によって、やさい推進委員会は過去最高の販売額81億3千万円となりました。今年度も75億円をめざし計画出荷と高品質野菜の安定出荷に努めます。



浦田忠博 三沢地区部会長

台風被害で種芋が不足した状態を、小さい種芋や使い慣れない切芋で対応した。反別は減少傾向だが、反別を維持するため使える種を全て使い対応している。品質的には良くない状況だが今後の相場はどうか。

A kg単価は今後も高くなる傾向がある。ただ高くなりすぎて買え控え傾向が強くなるようだと問題があるので、安定した定量出荷をお願いしたい。



種市精一 三沢地区部会長

にんにくの輸入品の状況について聞きたい。スペイン産・中国産の輸入量は増えていると思うが、今の国内産に影響は出てくるのか。

A スペイン産は日本の流通消費量の1%程度で、価格に影響はほぼ無いだろう。中国産に関しては、加工業者は国内産と中国産のすみわけができており、価格の変動は少ないだろう。



織笠光子 三沢地区部会長

今年は去年の高価格の影響と、台風被害により反別は増加している。今年の春先からの天気は良好で生育も良い。豊作になった場合、価格が気になるが、市場の方々に豊作となった場合の販売の協力をお願いしたい。

また、現状のごぼうの出荷時期は8月～翌年4月までとなっているが、周年出荷した場合、どのような影響がでるか。

A 青森県産のごぼうは品質がよく人気がある。九州もごぼうの産地であるが、青森県産の品質に劣るので反別も減少しており、高齢化も進み反別は減っている。もし周年出荷した場合、品質が安定している青森県産を量販店への販売要請は可能だ。



田中継美 三沢地区部会長

今後の相場の推移はどういう状況になるのか。

A 現状（6月下旬時点）は千葉の収穫が終盤・北海道道南の出荷と重なり、相場は例年より安く推移している。2L級の相場が高いが、青森県産は品質が安定しており、7月に入ると青森県産中心の販売となる。量販店には品質が悪くならないM級中心で出荷すると、値段も安定してついてくるはず。業者の冷蔵庫品の在庫もあるが、新鮮な青森県産をアピールし、量販店に宣伝して販売していく。7月末になると北海道産が出荷されるので、7月中の出荷をお願いしたい。



泉田署長が組合員へ呼び掛けました



チラシ配布で注意喚起

農産物盗難防止パトロール

本店で6月20日、三沢警察署と合同で農作物盗難防止パトロール出動式を行いました。昨年、管内で収穫間近のにんにく100株以上が盗まれた農家があったこともあり、盗難被害の発生を未然に防ぐため、初めて合同パトロールを行いました。沖澤組合長は「協力してパトロールを行い、生産者が安心して栽培に取り組める環境を整えたい」と生産者とJA、地域一体となった被害防止を誓いました。

出動式後は管内を巡回し、六川目地区でにんにく生産者約10人にパトロール実施中のチラシを配布し、三沢警察署の泉田信浩署長は「夜間のパトロールも行うので、不審な車両等を見つけたらすぐに相談してほしい」と呼び掛けました。

めざせ全量1等米 地域ぐるみの一斉防除

JAは7月6日、六戸町役場産業課と上北地域県民局農業普及振興室三沢分室と合同で水稲現地指導会を六戸地区8カ所で開催しました。追肥時期を確認し、地域ぐるみの適期草刈りでカメムシ被害防止を呼び掛けました。

六戸町上町地区では13人が参加し、三沢分室の井口慎太郎主査がカメムシ類による食害を防ぐため、出穂2週間前までに草刈りを終えるよう指導しました。また防除効果を高めるために草刈りと薬剤散布は地域ぐるみで一斉に行い、徹底防除で全量1等米を目指すよう呼び掛けました。



適期追肥と早めの防除で高品質生産へ

JAおいらせやさい推進委員会長いも部会は7月3日、JAの長いも採種圃で第1回長いも現地検討会を開きました。今後の新芋の生育を促すため、7月中旬までに1回目の追肥を行うよう適期追肥を呼びかけました。

昨年夏の台風と長雨の影響で今年度植付け用の種芋が不足し、種芋の代用として、ガンクや慣れない切り芋栽培に取り組む農家が多いです。上北地域県民局農業普及振興室三沢分室の村上卓司主査が今後の栽培管理や防除について説明し「30～50グラムの極小種芋の場合は種芋の養分が少ないため、肥料切れを防ぐため、1回目の追肥を7月上旬までに終える」よう促しました。また、アブラムシ類の飛来が前年に比べて早くなっているため、早めの病害虫防除を呼び掛けました。



サンプルを見ながら説明を聞く生産者